

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

議会広報広聴調査会記録

平成 29 年 8 月 16 日(水)

11 : 40 ~ 12 : 08

議会 第 1 委員会室

- 【出席者】 芦谷委員長、申崎副委員長
 足立委員、岡野委員、柳楽委員、小川委員、野藤委員、
 飛野委員、平石委員、牛尾昭委員
- 【事務局】 篠原次長、田中書記

議 題

1 意見交換会の反省

(1) 各種団体との意見交換会の反省

- ・ いろいろな観点からの意見が聞けた。今後も継続してほしい。
- ・ 井戸端会と議会報告会に絡めながら、議会全体としての取組みにつなげていく検討が必要。
- ・ 議会報告会と並列して行い。議会報告会の各班と担当の団体を振り分けて今回の意見交換会を実施してはどうか。
- ・ 全常任委員会で団体との意見交換会を実施してはどうか。
- ・ 意見を議会で取り上げることが重要で自己研鑽が必要

(2) 今後の議会報告会の在り方について

- ・ 次期の委員会への引継ぎ事項を作製し、申し送りをする
 - ① 議会報告会は新期体制で運営について検討すること
 - ② 個別の団体との意見交換会を実施すること
- その他：SNS等の情報発信の対応について協議すること

2 その他

- (1) 次回委員会開催日 平成29年9月28日（木）予算決算委員会終了後
- (2) 積立金の返金（次回委員会時）

【議事の経過】

[11時 40分 開議]

芦谷委員長

広報広聴調査会を開催します。12時には終わりたいと思いますので願います。我々も任期が残り少ないですが、最後の仕上げをしようということで、このたびの調査会をお願いしました。議題として先般行いました意見交換会の反省です。浜田女性ネットワーク協議会と商工会議所青年部と行いまして、それぞれ事務局のほうで経緯についてはまとめてあります。ここでお諮りしたいのは意見交換会の意見の中身というよりは、意見交換会の公募や議会報告会や市民との広報広聴の関係の在り方です。これに目を通しながら、それぞれの団体での反省や、今後のことを含めて出していただきたい。よろしく願います。どなたからでも

1 意見交換会の反省

足立委員

これまでの議会報告会は、広い方々を対象で年代は問わず協議していましたが、今回は新たな2つの団体ということでした。いろんな観点からの意見があったので、これは有意義だなあとということとそれぞれ市民の方々の声を聴けるチャンスが増えたのかな。今後はいろんな団体に声をかけながらぜひとも継続してほしい。

野藤委員

意見の中身が建設的なことが多かった。こちらが指名するから、ある程度内容と団体が分かったので、ある程度建設的な意見が多く中身が濃い。今までのような形だと一言物申す方が多いので、どうしても、すれ違いた部分がある。やはり建設的なのが良い。しばらく続けてほしい。

柳楽委員

私もみんなと同じように今回の意見交換会はすごくよかったと思いました。あえて言われていただくとすれば、女性ネットワークさんはその中でも、それぞれの団体の関連される内容で分散されていて、私のイメージとすると女性ネットワークなので女性に関する話が聞きたかった。今後団体を対象にするにしても、その枠のなかで集約した意見とか、女性なら女性の話が聞きたい。あまり範囲が広がらないような工夫が必要かなと思いました。

小川委員

今まで視察とか行って、先進的な自治体で広報広聴活動を参考にしながら視察した。今までになく公開度はアップされるのではと実感している。今回女性ネットと商工会青年部ですが。視察に行った自治体でも高校生を対象した事例もある。市内でも多くの団体はある。今後どうしていくか。女性ネットでも言われたが年に何回かやってほしいとか、もっと早くやっ

てほしいとか。いろいろな意見があった。今後、広報広聴だけであるのか、今までやってきた井戸端会と議会報告会に絡めながら、議会全体として取り組みをつなげていくか検討したほうがよい。広報広聴だけの範囲でいうと活動の範囲での形になるので、議会全体での取り組む形の活動を検討しながら、もっと桜花していけばいいと思う。

牛尾昭委員

今の小川委員に関連するが、もう少し広報広聴で各種団体と意見交換会をやって。ある程度の流れができれば、議会全体として、常任委員会ではフットワークがいいのでやりやすい。議会全体とすれば議会報告会、井戸端会とか切り口が違う。両方あるとよいところ悪いところがあるので。両方を時間かけてやれば、生の声を拾える。

平石委員

同様な意見ですが、商工会議所の分は失礼しました。受け手側は、議会に対する全体的な意見が主で、こちら側は広報広聴の立場ですが、その辺のギャプが見えたので、今後、議会報告会を並列して各班と担当の団体を振り分けて今回みたいなのを考えればよいのでは。

飛野委員

商工会議所青年部で気になったのが、関心がないとか。日ごろ。今まで井戸端会・議会報告会に出たことがない。あの素晴らしいメンバーが。非常に残念なこと。でも実際にやってみたら、あついいじゃあないという感触があったと思う。こういう形を進めていくことが良いのではないか。調査会云々の話もあったが、今までの感じから言えば、せっかく何か言おうと思って、意見を言ったが、あれは聞いてもらったかどうか？わからない。その言われた意見をもうちょっと議会で取り上げたりすることが精いっぱいかもしれないが、その部分をしっかり勉強していかななくてはいけないと思う。

串崎委員

小川さんが言われたように広報広聴で受けるというよりも議会全体で受けるべきものだと思う。

野藤委員

今回、相手をこっちが絞って、日時も相手に決めてもらったということがあれだけの方が集まり、様々な意見が出た。相手もテーマを決めたのだろうが、相手に合わせることもっと意見が出る。前向きな意見をいただくことが一番良い。今回はテストケースだが、このパターンを全常任委員会で今までの形でやってみる1年間でもテストケースで。

芦谷委員長

たくさん意見が出たが、議会報告会がなかなか思ったより参加が少なくてですね。他の先進市も探求していますが、これはこれで進めるとして、カバーするという意味で、各団体との意見交換会をしながら、それを議会の広報広聴につなげようという意図で、開催したんです。皆様のご協力です。初期の目標は達成したと判断しています。今日の意見なんかをまとめて

次の体制に申し送りをしたい。なお、検討しないといけないと部分もある。重要案件意見交換会とかいろいろある。市民と向き合う仕組みについてまだ微調整でありますので、これはこれとしてやって、また次の体制移行も続けることを含めてしっかりまとめをして、次の体制に引き継いで、検討してもらいたいと思っています。お手元の意見等については、これは次の広報くらいには紹介するのですか？

田中書記

その予定にしていらないですが。

芦谷委員長

この扱いについて

田中書記

あくまでも資料です、みなさに見ていただく資料として、こちらで作成したもの。団体の意見を引用したものでこちらの返答とか回答は載せていない。

芦谷委員長

扱いがまちまちですが、今後の取り扱いについて意見等があれば。

牛尾昭委員

この意見の扱い？テストケースで開催したので意見交換会のデータとして残して重さねていってほしい。たった2回しかしていないので、データを作っていくって方向性の話をしたほうがよい。

小川委員

スマホをもってパソコンを持っていない人が多いという話だったが、HPを見やすくしてほしいという要望があった。今の段階でできることがあればしてもいいのでは。

田中書記

スマホの対応については、浜田市のHPから入ってパソコン専用の画面に行くことができます。そこを変えるということになれば予算を伴う。うちは浜田市のHPになかに入ってます。パソコン対応でスマホから見てもらうと画面は一緒です。スマホ専用ですと文字ばかりの形で、どこを見にくいといわれたかわからないのですが。

小川委員

パソコンは字が小さい？そうでもないですか。

柳楽委員

限られた画面だから

田中書記

羅列なども窮屈で見にくいのでは。

飛野委員

視察先では、A3なども見にくいという意見もあった。

牛尾昭委員

先進地の視察で芽室町なんかはめんどくさいくらいアップしている。今日何時から委員会がありますとか、議会改革で話すべきだろうけど、広報広聴であれだけ歩いたから、次の任期ではやはり今日10時から全員協議会がありますとか、どこがやるかわからないけど、アップするのも一歩ではないか。これだけいろいろ視察してるから議会改革で議論も大変だろう、逆に言えば広報広聴の役目で、面倒ではないと思うが、そういうことも申し送りで。

田中書記

日程ということですか。

芦谷委員長
篠原次長
牛尾昭委員
田中書記
牛尾昭委員
足立委員
田中書記
牛尾昭
田中書記
牛尾昭委員
足立委員
柳楽委員
芦谷委員長
牛尾昭委員
芦谷委員長
牛尾昭委員
足立委員
芦谷委員長
田中書記
芦谷委員長
牛尾昭委員

視察の受け入れなどはどうしているか。
はい。日程についてはすでにHPに掲載しています。議題についても掲載して
HPもわかるけどスマホ対応で、例えば芽室町市議会、呉も桐生市議会も
スマホで上げてる。公式行事とか
フェイスブックやツイッターのことですか。
若い人は使っている人が多い。広報委員会だからフォローしてもいいの
では。
広報広聴委員会で勝手にしてはいけないのですか。
公式ではなくてということですね。
あくまでも広報広聴委員会なので
フェイスブックということになると広報に限らず、すべてのことという
ことになる。
ルール化をして、議長の私的なものは省いて。
ある程度は公式行儀と視察対応とか。
そうすると井戸端会議も広がるかもしれない。
次に引き継ぎ。いましろということではない。
改革のランキングもある。
事務局での対応ができるかどうか。
事務局に何でもかんでもは・・・かぶしてはいけない。
委員も一緒にできれば。
それでは(3)ですが、今までの反復になるんですが、個別との意見交
換会もしっかりやっていくことを視野に入れて。議会報告会については新
期体制の中で、来年からのやり方についてしっかり検討してもらおう。その
中に個別の団体との意見交換会もぜひ盛り込んでもらおう。それと合わせて
情報発信についてフェイスブックなどの対応についてどのようにすれば良
いか合わせて検討する。先進市のようにしっかり情報発信するスタンスを
持ってもらい、やっていこうということで申し送る。よろしいですか
(「はい」という声あり)
意見交換会を今後も行うように計画をしてもらうということですが、内
容についてはまた、次のところで話し合うということですか。
そうですね。色んな団体があるので、幅広い団体も必要なので、今後の
団体をどこかということも検討してほしい
幅広い団体から広聴するということでもいいじゃない。やるべきはぜひ、
継続してほしい。さらに輪を広げていってほしいことを申し送りでもいいじ

芦谷委員長

やない。

では、そういうことで次の申し送るということで。

2 その他

芦谷委員長

その他として、何かありますか。9月28日のこの次に委員会の日程を説明してください。

田中書記

これは、前の調査会の時ですか、日程で皆さんにお示しをしましたが、個人一般質問のみを編集していただくということです。時間については予算決算委員会終了後ですので、今は記載してないです。

牛尾昭委員

28日に広報委員会するんだね

田中書記

やります。1回はします。出された原稿を皆さんに見ていただきます。

芦谷委員長

この時は個人一般質問については出してもらったものを。

田中書記

作製したレイアウトに掲載したものを見ていただくということ。

芦谷委員長

原稿提出・締切はどうする。

田中書記

私から出された方に連絡します。

芦谷委員長

では、今度の委員会は個人一般質問だけの作業になります。よろしくお願ひします。

牛尾昭委員

積み立てはもういいのではないか。

田中書記

この次の時にはお返しをします。9月分からは引き落としをせずに。

牛尾昭委員

10月分の報酬はどうなるの？22日まで任期があるから。

篠原次長

全員日割り計算で、再選された方は、その後も日割り計算で合計が35万になるように。

芦谷委員長

他にありますか。

(「なし」という声あり)

では以上をもちまして、議会広報広聴調査会を終わりたいと思います。

[12時 08分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 芦谷英夫